

みかん新聞

発行所
Orange Server
運営チーム



謎の空中庭園出現!?

複数のゲートも確認



謎の空中庭園

7月22日未明、Orange Serverリスボン地点上空に謎の空中庭園が出現した。運営チームは、この謎の空中庭園について、どのような用途で使用するのかわかりません。しかし、空中庭園にて複数のゲートが設置されていることが確認されている。また関係者の話によれば、旧ワールド

現在、メインワールドにあるゲートは全部で5ゲートである。各ゲートからメインネザー、資源、資源ネザー、2nd、PVPのワールドにワープでき、自由に遊ぶことができる。空中庭園のゲートは、8ゲートあり、旧ワールドとのワープゲートとして利用するのにも十分な数がある。

従来のゲートプラグインとは異なるため、動作検証が必要だが、問題なければ現在は移動できない旧ワールドにも行き来できるようになる予定だ。

旧ワールドには、1st, skylands, space area, などがああり、巨大迷路など多くの懐かしい作品もある。今後空中庭園のゲート開通が無事に行えることを期待したい。

動物飼育の上限数撤廃!?

ルール改正により事実上の無制限

7月9日Orange Server運営チームは、サーバールールが改正されたことを発表した。ルール違反者への対応を含め、ルールの見直しが行われた。特に動物の個人所有数については、上限数が撤廃された。

運営チームは、サーバーの強化に伴い、動物の個人所有による処理負担も軽減してきたことを考慮し、今回のルール改正に踏み切った。しかし、狭い場所に大量のモブを集中させるとサーバーが重くなることは変わらないため、新ルールを追加して対応することとなった。新ルールでは、土地2マスに対し、1匹以下の密度で飼育しなければならぬ。つまり、羊50匹飼育場合、飼育エリアは100マス以上となる。密度の条件はあるが、上限数の撤廃は住民にとって朗報だ。

同サーバスタッフの話によると、同サーバ管理者、みかん革命氏は忙しい中、不具合修正など時間を割いて作業を行っており、非常に大変だったようだ。リアルの仕事とサーバ管理の両立が難しく、このままだと過労で倒れるのではないかとスタッフ内で心配されたという。

今後、みかん革命氏には、体調管理を優先して、無理をしないでほしい。また住民には、メンテナンス等で不便をかけるかもしれないがご了承ください。

7月9日Orange Server運営チームは、サーバールールが改正されたことを発表した。ルール違反者への対応を含め、ルールの見直しが行われた。特に動物の個人所有数については、上限数が撤廃された。

運営チームは、サーバーの強化に伴い、動物の個人所有による処理負担も軽減してきたことを考慮し、今回のルール改正に踏み切った。しかし、狭い場所に大量のモブを集中させるとサーバーが重くなることは変わらないため、新ルールを追加して対応することとなった。新ルールでは、土地2マスに対し、1匹以下の密度で飼育しなければならぬ。つまり、羊50匹飼育場合、飼育エリアは100マス以上となる。密度の条件はあるが、上限数の撤廃は住民にとって朗報だ。

同サーバスタッフの話によると、同サーバ管理者、みかん革命氏は忙しい中、不具合修正など時間を割いて作業を行っており、非常に大変だったようだ。リアルの仕事とサーバ管理の両立が難しく、このままだと過労で倒れるのではないかとスタッフ内で心配されたという。

今後、みかん革命氏には、体調管理を優先して、無理をしないでほしい。また住民には、メンテナンス等で不便をかけるかもしれないがご了承ください。

新システム実装

一部コマンド不具合修正も

Orange Server運営チームは、7月20日に新システムを導入したと発表した。今回導入したシステムは、2つある。まず画面右側にプレイヤーのMCMモジュール、所持金TPS、PINGを常時表示する情報表示システムである。次にモブを倒すとお金をドロップするマネードロップのシステムである。またback, spawnなど一部コマンドが使用できない不具合についても19日に修正が完了した。

4コマ劇場

ふあふあ作

安易なおちさん



ダディ「秋はこれで参加します」

イベントスタッフより 今後のイベント景品について

イベントスタッフは8月2日、今後のイベント景品を「イベント引換券」に統一することを決定した。アイテム配付やゲーム内マネーなど、景品内容は統一されていなかったが、景品の見直しが行われた。

イベント引換券とは、特定のアイテムを決まった枚数の引換券と交換できるというものだ。2ndワールド時代後半でも登場したことがある。

景品は需要が多い各種鉱石類や入手困難なアイテムがある。しかし、最も注目すべきは他にない。それは、フライモード一定時間無料やエンドラタクシー乗車券、さらにはビヨンの材料となるネザースターを得るためのウイザークールセット(ウイザースケルトンの頭3つ)などが引換券と交換できることだ。

また装飾品として、各スタッフの頭も交換可能となる予定。スタッフと住民がイベントを通して親睦を深めた証として自宅に飾ってみるのもいいだろう。建築メインで楽しんでる人もこれを機会にぜひイベントに参加してほしい。

話は変わるが、先の運動会の景品をスポーン西にある教会にて配布している。

景品は教会に設置されたチェストに七夕イベントの景品と一緒に封入されている。各チェストにはイベント参加者の名前が書いてあるため、各自自分の景品を持って行ってほしい。くれぐれも他人の景品を盗むことがないようにお願いしたい(窃盗が確認された場合、BAN対象になるため注意)。

文責 けん・かなみ

新人スタッフ就任!

Orange Server運営チームは、7月14日、こうじや氏をイベントスタッフとして採用することを発表した。こうじや氏は、PVPなどのイベント用の建築を作り、それを使用したイベントを行いたいということでスタッフに志願した。採用試験を通過し、見事スタッフに採用された。

就任後は、イベントスタッフ恒例の洗礼もたい歓迎会を催した。スタッフとして初めてのイベントを実施してイベントの進行などを体験してもらったのが目的だ。イベント内容は、流鏝馬で住民たちにも大盛況だった。

イベントスタッフの鍵氏は次のように語った、「急遽行ったため、ルールの詰めが甘い部分があったが、それはみんな同じことだ(笑)イベント進行事態は問題なく、好感度だった。スタッフ陣も初めての進行としては、とてもよかったと話してます。今後の彼の活躍に期待ですね」と新人スタッフに期待を寄せつつ嬉しそうに語った。

こうじや氏は今後の意気込みについてこう語る、「できる限りイベントの開催やダンジョンを作成するなど、メンバーの方が楽しめるような環境を作っていきたいと思えます」と緊張しつつも取材に応じ、元気に語った。

新聞作成感想

「スタッフの活動に焦点を」
みなさん、ぞんじょー! Orange Server運営チーム広報部のKです。
今回はこの新聞の記事内容決定、一部執筆を担当させて頂きましたので感想をば。
第3号は普段鯖民が大きく関わる部分を離れ、日の当たる事のないスタッフの裏での活動に焦点を当ててみました。一部会議の内容だったり、バグ修正のための活動だったり、住民のために、この鯖のために懸命に活動するスタッフの姿が見ればと思います。
あんまり固くなくてもいいので、おまけはスタッフの鬱憤はらした的に作られた会議で起きた話題を一部抜粋して4コマ漫画にして公開してしまいたいと思います(笑)。
それでは次号もよろしくお願ひします。